

市議会 9 月定例会

条例改正や補正予算など20議案を審議



市議会 9 月定例会が、8 月 28 日(木)から 10 月 1 日(火)までの 35 日間の日程で行われました。条例改正や補正予算など 20 案件が審議されました。主な議案を紹介します。



一般会計補正予算（第 3 回）

既定の予算総額に 4 億 9,800 万円を追加し、歳入歳出予算額をそれぞれ 240 億 7,000 万円としました。

●自立支援給付費について（201 万円）

10 月から新たに創設される就労選択支援制度対応によるシステムの更新のため増額します。

●後期高齢者医療運営事業費（689 万円）

令和 8 年度に創設される子ども・子育て支援金制度の円滑な施行に向けて、後期高齢者医療システムの更新を行うため増額します。

●ふるさと納税推進事業費について（1 億 5,471 万円）

寄附受け入れ額が増加し当初予算額を上回る見込みとなったため、寄附受入額の増額加と共に、所要の事務経費等として増額します。

●公共交通事業費について（215 万円）

市内の公共交通機関の維持を目的に事業者の経営基盤強化に資する支援のため増額します。

●道路新設改良費（316 万円）

市道 1172 号線道路改良のため増額します。

議 案

●裾野市教育委員会委員の任命について

9 月 30 日(火)をもって任期満了となるため、神戸寿恵氏を引き続き任命しました。

●裾野市議会議員及び裾野市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正することについて

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、衆議院議員及び参議院議員選挙における選挙運動に関し、選挙運動の公営に要する経費に係る限度額が引き上げられたことに伴い、裾野市議会議員及び裾野市長の選挙における公費負担単価の限度額について引上げました。



●土地売買契約の締結について

安定的な施設運営、将来的な借地料の増大、土地返還時に生じる解体工事費などのコスト削減を目的として、現在、借地となっている一般廃棄物最終処分場用地を購入しました。



●建設工事請負変更契約の締結について

市道 1264 号線橋梁下部工新設工事（曲線橋）において、深礎杭の工法について精査したところ、当初設計で想定していた工法では地盤の自破碎状溶岩の崩壊リスクがあるため、より安全な土留め工法に変更するため変更契約を締結しました。



副議長選挙の結果

副議長
勝又 利裕 氏

第 46 代副議長に勝又利裕議員が就任しました。

